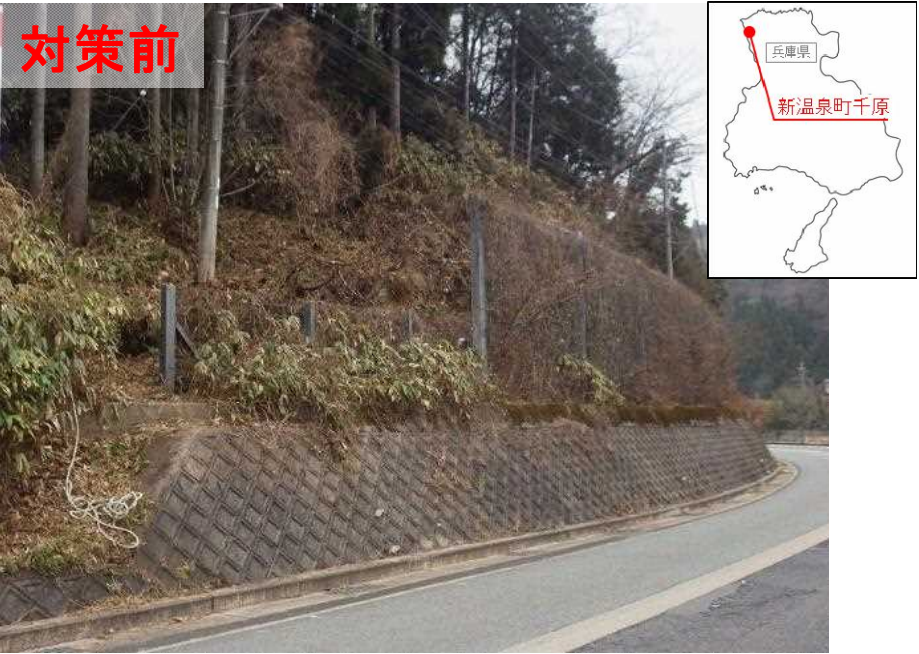


法面对策により通行止めリスクを軽減

◆ 国道9号 (兵庫県美^み方^{かた}郡新^{しん}温泉^{おんせんちよう}町千^ち原^{はら})



Before:

- 令和元年度の防災点検において、切土法面部の吹付コンクリートが剥離するなど劣化が進行していることを確認。
- 劣化がさらに進行し、法面崩壊等に至った場合、国道9号が通行止めとなる可能性があり、広域的な迂回が必要となる。

After:

- 令和2年度、法面に繊維補強モルタル吹付、鉄筋挿入を施工。
- 令和5年8月台風7号では連続雨量227 mmの大雨を経験したが、対策の実施により法面に異常は生じなかった。